



人形山

南砺市立平中学校
学校だより7号
令和6年11月24日 発行



ホームページ



引き継がれていくもの

3 学年担任 大島 康生

去る11月6日(水)に今年度の民謡引継式がありました。修学旅行、中文祭、学習発表会、平芸能まつりと今年度も様々な場で民謡発表をさせていただき、多くの拍手と賛辞を頂戴しました。生徒たちが精一杯の演奏と踊りを披露できたのは毎週懇切丁寧に指導して下さった民謡講師の皆様のご協力あってのことです。本当にありがとうございました。

また、同日に奄美大島島唄・三線奏者の里アンナさんとの民謡交流がありました。里アンナさんのお話の中で、「私が中学生の時、島唄を歌っている同級生はいなかった。平中学校では全校生徒で民謡をやっている。全校生徒が共有できることがあるのがうらやましい。」このようにおっしゃっておられたのがとても印象に残っています。

全校生徒で何か一つのことにこれだけ時間をかけて取り組んでいる学校はほとんどないと思います。まさに平中学校の特色であり、学校と地域をつなぐとても大切な学習です。「伝統を引き継いでいく」ということはよく聞く言葉ではありますが、実際にそう簡単なことではありません。人口減少、少子高齢化による担い手不足、ライフスタイルの変化に伴う需要の減少、関心の低下による資金の分散と様々な課題があります。私の在所でも獅子舞がありますが、今どのように獅子舞を続けていくか、後世へ引き継いでいくかが早急な課題となっています。

引き継いでいく立場として、もちろん変えてはいけないことはありますが、引き継ぐための手段や方法はその時代に応じて柔軟に変えていく必要があると感じます。それがこの地域では地域・学校が連携し、郷土が誇る五箇山民謡を残していくために今の形になったのだと感じています。その中で世代を超えての交流がある、仲間がいる。こんなに心強い環境は他にはありません。今年度の民謡学習は終了しましたが、来年度以降もこの民謡学習は続きます。

今後とも平中学校の教育活動にご支援とご協力をよろしくお願いします。



冬支度 10月25日(金)

これから訪れる冬に向けて、体育館の雪囲いや側溝内の泥の引き上げ等を行いました。全校生徒が協力して、これから始まる冬の季節に備え、学校の防雪対策を新たにしました。



地域の先達に学ぶ体験学習 11月7日(木)

南砺市内の方々に講師としてご協力いただき、全校生徒が3グループに分かれて、体験活動を行いました。



「城端ポークソーセージ作り」



「郷土料理作り」



「そば打ち」

表彰の記録

- 10月27日(日) とやま OPEN 中学生 ロボットコンテスト
 ベストパフォーマンス賞 南砺市立平中学校
- 11月13日(水) 「高志の国文学」情景作品コンクール
 文芸部門(短歌) 知事賞 藤田 大智
 金賞 細川 芽吹
- 11月15日(金) 青井中美展
 青井大賞 辻 由紀乃
- 11月17日(日) 社会を明るくする運動作文コンテスト
 最優秀賞 坂本 桜香
- 11月23日(土) 千代女少年少女全国俳句大会
 大賞 鉢蠟 ひかり
 入選 高桑 帆翠
 学校賞 南砺市立平中学校

ロボコンでの姿↓



↑青井大賞作品「いななき」

学習発表会

「一笑懸明(いっしょうけんめい)～平中を照らすみんなの笑顔～」のテーマのもと、令和6年度平中学校学習発表会を行いました。生徒一人一人が自分の担当する係の仕事に責任をもち、友達と協力しながら真剣に活動することができました。お忙しい中、ご来校くださいました来賓、保護者、地域の皆様、また、民謡指導や着付け等でご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



海外派遣発表



全校合唱



ステージⅠ「学年合唱・校歌」



ステージⅡ「生徒会企画」



ステージⅢ「郷土芸能発表」



<11・12月の主な行事予定>

- 11月26日(火) AED講習(各学年別 全校)
- 12月 2日(月)～2月末まで授業は 5限まで
- 5日(木) 国際ボランティアデー(全校)
 13歳のハローワーク(1年)
- 14日(土)～15日(日)
 砺波地区中学生美術展
 (福野文化創造センター)

- 23日(月) 保護者会
- 24日(火) 大掃除、受賞報告、生徒発表
 終業式(給食あり)
- 25日(水) 冬季休業(～1月7日)
- 28日(土)～1月5日(日)
 学校閉庁日

